



# 匝瑳市立吉田小学校 このてかしわ

〈学校だより〉 No.7

令和3年11月24日



アメリカフウ

11月11日(木)に、3年生が6年生に向けて、吉田地区の防災について学習発表会を行いました。これは先月下旬、総合的な学習の時間において、「防災マップをつくろう」と題して、吉田地区の危険箇所について調査し、まとめたものです。その際、健全育成リーダーズ会議のメンバーである●●●●●さんと●●●●●さんには取材においてご協力をいただきました。また、入山崎地区では●●●●●さん、谷地区では●●●●●さんにも土砂災害危険箇所を案内していただき、詳しく説明していただきました。



学習発表会



入山崎地区



谷地区

発表会では、全校児童の居住地に緑のシールを貼り、土砂災害特別警戒区域は赤色、土砂災害警戒区域には黄色を施した立体地図や拡大した写真をもとに、各地区の危険箇所について具体的に説明がありました。6年生からの感想として、「通学路には、危険な所がたくさんあることがよくわかりました。」と防災に対する意識が高まった面持ちで答えていました。

今後は、6年生が3年生の学習成果を踏まえ、さらに深く防災について学習を進めていく予定です。ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。



## 交流会

11月2日(火)、飯高特別支援学校小学部のみみなさんと3・4年生によるリモート交流会を行いました。

はじめに、●●●●●さん、●●●●●さん、●●●●●さんの進行による吉田小〇×クイズを実施した後、ポッチャによる対抗試合を行いました。体育館には双方の歓声が響き渡っていました。



# 市内小・中学校作品展覧会

# 出品作品

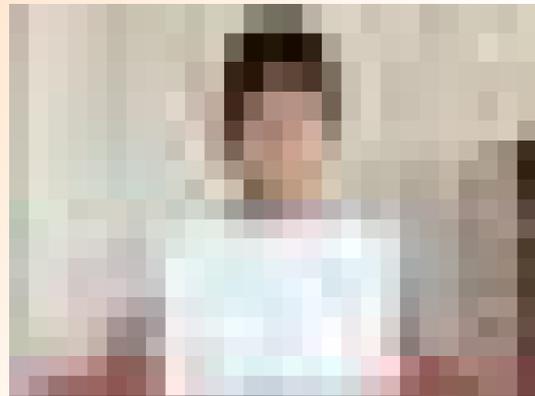


## 読書賞

3年生の●●●●さんが、本を100冊読破し、百冊賞を受賞しました。これで6人目の受賞となります。また、2年生の●●●●さんが200冊読破し、二百冊賞を受賞しました。今年度初の受賞となります。



●● ●● さん



●● ●●●● さん

作家の佐藤優氏は「自分の気持ちを知り、整理するのも言葉、自分の思考や意志、思想を形づくるのも言葉。そしてそれを他者に表現として伝える手段も言葉しかありません。ですから表現には言語力が不可欠で、その力をつけるのが読書です。読書で養った読解力と表現力は表裏の関係にあり、読解力以上に表現力を高めることはできません。」(『人をつくる読書術』 青春出版社)と語っています。吉田っ子達は、多くの本に親しみ、読書の喜びを知ってほしいものです。

## 校長室より

12月1日(水)に実施される校内マラソン大会に向けて、10月26日(火)より、業間の休み時間と体育の授業にて、長距離走の練習に励んでいます。体力の向上を図る目的もありますが、苦しくても、辛くても負けない自分を育ててほしいためです。当日は、学校周辺を吉田っ子43名が力走します。交通面等でご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。